

プリント⑦ 連立方程式 解答

- 1 連立方程式  $\begin{cases} ax + by = 11 \\ bx + ay = 1 \end{cases}$  の解が  $\begin{cases} x = -2 \\ y = 3 \end{cases}$  であるとき、係数  $a, b$  の値を求めなさい。

$$a = 5, b = 7$$

- 2 2つの整数があり、その和は46で、大きい方から小さい方をひいたときの差は14です。この2つの整数を、それぞれ求めなさい。

(例) 2つの整数のうち、大きい方の数を  $x$  , 小さい方の数を  $y$  とすると

$$\begin{cases} x + y = 46 \\ x - y = 14 \end{cases}$$

これを解くと,  $\begin{cases} x = 30 \\ y = 16 \end{cases}$

大きい方の数を30, 小さい方の数を16とすると, 問題にあう。

答 30と16

- 3 2けたの正の整数があり、この整数の十の位の数と一の位の数を入れかえると、もとの整数より27大きくなります。また、もとの整数では、十の位の数と一の位の数の和は7となります。もとの整数を求めなさい。

(例) もとの整数の十の位の数  $x$  , 一の位の数  $y$  とすると

もとの整数は  $10x + y$

入れかえた整数は  $10y + x$

$$\begin{cases} (10x + y) + 27 = 10y + x \\ x + y = 7 \end{cases}$$

これを解くと  $\begin{cases} x = 2 \\ y = 5 \end{cases}$

もとの整数の十の位の数  $x$  , 一の位の数  $y$  とすると, 問題にあう。

答 25